

各中学校区でキャンペーンを実施！

青少年の非行・被害防止特別強調月間

県では、7月を強調月間と定めています。7月4日に城南地区と男衾地区、12日に寄居地区の健全育成協議会が、駅前等で青少年の非行・被害防止を呼び掛け、3日間で延べ113人が参加しました。近年は、青少年のインターネット利用に係る犯罪被害等が増加しています。青少年の気が緩みやすい夏休み期間に、インターネット利用について見直してみましょう。



広報活動や啓発パレードを実施！

「社会を明るくする運動」強調月間

7月の「社会を明るくする運動」の強調月間に伴い、深谷地区保護司会寄居支部と寄居地区更生保護女性会が、7月6日に街頭広報活動を実施しました。また、7月13日には町内の学校を訪問したほか、深谷市の花園・川本地区保護司と合同での事業として、寄居警察署のパトロールカーとともに、町内と深谷市をパレードし、犯罪や非行防止を呼び掛けました。



人権擁護委員とふれあう会開催！

あなたの街の相談パートナー人権擁護委員

7月10日に、人権擁護委員とふれあう会が、特別養護老人ホーム「あきやま苑」で開催されました。人権擁護委員と入所されている皆さんが、歌やクイズなどで楽しくふれあい、話し合いタイムの中では心配ごとの相談も行われました。人権擁護委員は、毎月2回開催している「心配ごと相談」の相談担当者にもなっていますので、お気軽にご相談ください。



荒川沿岸で記念碑が発見されました！

かつては、現在の象ヶ鼻から玉淀河原にかけて、荒川は鮎の好漁場として知られ、さかんに鮎漁が行われていました。明治39年には、のちの大正天皇も来訪され、鮎漁を楽しまれたとの記録もあります。今年に入り、大字藤田にある埼玉療育園が隣接地の整備を行ったところ、当時の皇太子殿下の来訪を記念する貴重な碑が発見されました。

※民有地であるため、一般公開はされていません。



寄居夏まつり

八坂神社例大祭



7月7日と8日に市街地通りで開催された「寄居夏まつり」。年番町の本町を中心に、町内6台の勇壮なみこしが、豊作と無病息災を祈りながら市街地を練り歩きました。8日には、女性みこしと子どもみこしも巡行。町内だけでなく、町外・県外からも担ぎ手が参加した女性みこしと、町内5小学校から担ぎ手が参加した子どもみこしが、暑さに負けず、元気に市街地を練り歩きました。



▶ 山下部遥人選手

◀ 坂本祥馬選手

▶ 新井陸哉選手

◀ 井上喬介選手

寄居FC出身の選手が活躍！

日本クラブユースU15選手権関東大会

寄居FCのOBがサッカーの「日本クラブユースU15選手権関東大会」に出場しました。今大会に出場したのは、東松山ペレーニアに所属する山下部遥人選手（寄居中）、坂本祥馬選手（寄居中）、新井陸哉選手（男衾中）の3人と、クマガヤSCに所属する井上喬介選手（寄居中）です。なお、東松山ペレーニアは、前橋市で行われた代表決定戦で、wings FC（千葉県）に2対1で勝利し、8月に北海道で行われる全国大会へ出場します。

埼玉ウインズが県大会優勝！

第18回全日本中学生ソフトボール大会埼玉予選会

6月10日と17日に、北本市で行われた同予選会で、埼玉ウインズが優勝しました。決勝では、昨年の決勝で敗れている強豪、埼玉レッドステイード（川口市）と対戦。昨年と同じ対戦カードとなりましたが、今年は2対0で勝利し、見事優勝と全国大会への出場権を勝ち取りました。全国大会は、8月に大阪市で開催されます。

